

<講義コード> 5507801

<開講学部> 経済情報学部経済情報学科

2017年度

科目名		地域経済論Ⅱ	単位	講義区分	担当教員	伊藤 薫
			2単位	講義		
期待される学修成果		社会事情に対応する応用力 コミュニケーション能力			ナンバリング	
到達目標及びテーマ		到達目標:本講義はいわば「地域政策論」である。地域経済論Ⅰをベースにして、地域の発展あるいは活性化を実現するためには、どのような方策を取ったらよいかを具体的に考える。そこで本講義の到達目標は、1)多数の成功事例から、発展する地域の共通の要因を理解し説明できる、併せて2)受講生の自由に選択する地域について課題レポート3を書いて提出できる能力をつける、ことである。テーマ:地域の発展方策を考えること。				
授業の概略		講義の内容は、①岐阜県を中心に地域発展の具体例を多数説明するので、発展する地域の共通の要因を理解し、地域の発展方策を考えること、②受講生の好きな地域について課題レポート3を書き、地域経済論Ⅰの学習内容と①の具体例を参考にその地域の発展方策を考えること、である。課題レポート3の書き方は説明する。また基礎データも提供する。この講義を通じて、受講生は各自で選択する地域の地域探究をしてほしい。課題レポート3を提出しない場合は、単位を与えられない。講義中にしばしば質問をするので積極的に講義に参加してほしい。なお地域経済論Ⅰの受講がこの地域経済論Ⅱの前提である。				
授業計画						
第1回	オリエンテーション:講義の進め方、課題レポート3の内容説明					
第2回	地域発展の判定基準と政策(復習):テキスト第10章の復習(特に「移出」の重要性)					
第3回	ケーススタディA1:岐阜県の発展と現状(復習)、グラフの読み方、分析方法の説明					
第4回	ケーススタディA2:愛知県の発展と現状、グラフの読み方、分析方法の説明					
第5回	ケーススタディB1:工場・事業所の誘致育成(岩手県北上市) なお以下のケーススタディの具体例は、変更することがある。					
第6回	ケーススタディB2:工場・事業所の誘致・育成(岩手県花巻市)					
第7回	ケーススタディB3:工場・事業所の誘致(大垣市ソフトピア)、まとめ					
第8回	ケーススタディC1:商店街・中心市街地の活性化(名古屋市中区商店街)					
第9回	ケーススタディC2:商店街・中心市街地の活性化(岐阜市玉宮通り商店街)					
第10回	ケーススタディC3:商店街・中心市街地の活性化(滋賀県長浜市の黒壁地区)、まとめ					
第11回	課題レポート3の書き方とデータ提供・説明					
第12回	ケーススタディD1:観光開発・地域資源のPRの成功(岐阜県高山市)					
第13回	ケーススタディD2:観光開発・地域資源のPRの成功(岐阜県白川郷)					
第14回	ケーススタディD3:観光開発・地域資源のPRの成功(静岡県富士宮市)					
第15回	総まとめ:発展地域の共通要因の検討(受講生全員によるディスカッション)					
第16回	定期試験					
事前学修		2時間	ケーススタディAからCについては、事前にWebページで調べておくこと。いずれも地域活性化について有名な事例である。			
事後学修		2時間	毎回、各講義の内容を確認・整理して、工業・事業所、商店街・中心市街地、観光開発・地域資源のPRの成功の、それぞれの共通要因を各自でまとめておくこと。			
成績評価方法		割合	評価基準等			
定期試験		30 %	1)基本用語の理解を試す問題を出題する。2)講義で説明した成功事例の理解を試す問題を出題する。3)成功の共通要因の理解を試す問題を出題する。			
レポート		30 %	1)本文がA版45枚以上の長文であるが、構成が指示通りに出来上がっているを評価する。2)地域の成長発展の評価をしているか、またその判断をした理由が適切かを評価する。3)市役所、商店街、工場などへの取材をして記述した場合には、加点をする。			
上記以外の試験、平常点評価		40 %	毎回、資料の音読、質疑応答を何度もするので、その解答レベルと参加度により評価する。			
教科書		特になし				
参考資料		黒田達朗・中村良平・田淵隆俊、2008、『都市と地域の経済学[新版]』、有斐閣、ISBN番号 978-4-641-18371-1				

(この書式はシラバスとセットにします)

岐阜聖徳学園大学 地域経済論Ⅱの受講を希望するコンソーシアム加盟校の学生に向けて

後学期授業期間	2017 年 9 月 25 日から、2018 年 1 月 15 日まで
時 間 割	毎週月曜日 4 時限目 14 時 50 分開始 16 時 20 分終了
授業の回数	15 回
初回の授業日	2017 年 9 月 25 日
備 考	初回以降の授業のお知らせは学内の掲示板で行います。

授業が受けられる教室

対面授業の教室（実際の教室）	
キャンパス	岐阜キャンパス
教室	3号館 333 講義室
住所	岐阜市柳津町高桑西 1 - 1
地図	
交通アクセス	<p>名鉄岐阜駅前（1 番のりば）発→JR 岐阜駅（6 番のりば）経由→ <b>岐阜キャンパス</b>（最寄停留所：六条大溝町）</p> <p>名鉄岐阜駅前（2 番のりば）発→JR 岐阜駅（4 番のりば）経由→ <b>岐阜キャンパス</b>（最寄停留所：東鵜または岐阜保健短大前）</p>
備考	

## 授業を開設する大学について

ホームページ	<a href="http://www.shotoku.ac.jp/">http://www.shotoku.ac.jp/</a>
授業についての 質問はこちらへ	羽島教務課（058-279-3493）